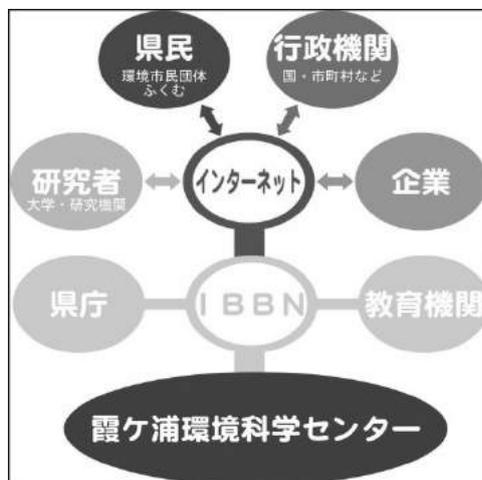


IV 情報・交流

霞ヶ浦などの県内の湖沼をはじめ水環境や大気環境，化学物質などについての研究成果や市民活動の情報など様々な情報を，インターネット等を利用して積極的に収集・整理・発信し，センターの機能である「情報・交流」の面から市民・企業・研究者・行政を結ぶ霞ヶ浦情報ネットワークの充実を図る。



1 情報収集発信事業

(1) 広報紙等の発行

- センター要覧の発行(年1回)
- センター年報の発行(年1回)
- センターのイベントの告知



(2) センター施設での情報提供の充実

ア 図書の閲覧，貸し出し

主に環境関係の図書及び逐次刊行物を交流サロン及び文献資料室に配置。

・所蔵図書 約2万8千冊（うち貸し出し可能な図書 約7,900冊）

イ 情報検索用パソコン

交流サロン及び文献資料室に2台のパソコンを配備し環境情報の検索及び所蔵図書，論文の検索並びに環境市民団体等の文書作成をサポート。

ウ 霞ヶ浦コーナーの設置

交流サロン内に霞ヶ浦関係の文献，図書類を1ヶ所に集めて，利便性を向上。



情報検索用パソコン

2 センターホームページの充実

(1) センター行事の発信

- ア センターで実施する各種講座やイベントの情報発信
- イ ブログを活用した情報発信

(2) 市民団体及び市町村との連携情報発信

- ア 環境市民活動に取り組む市民団体及び市町村から情報収集（概ね3ヶ月に1回）したイベント情報の紹介
- イ 市民活動支援機材の紹介
- ウ サポーター・パートナー制度の紹介

(3) 研究成果等の発信

- ア 水質等のデータ公開
- イ センター主催のセミナー・シンポジウムの紹介

(4) 環境教育

自然観察会等の各種講座及び霞ヶ浦出前講座の紹介

(5) SNSの活用

ツイッターやフェイスブックによる情報発信



センターホームページ



ツイッター



フェイスブック

3 公開セミナーの開催

公開セミナー「生態系サービスって知っていますか」を開催

- ・開催日 平成29年10月28日（土）
- ・場所 霞ヶ浦環境科学センター 多目的ホール（土浦市）
- ・参加者 62名
- ・演題及び発表者
 - ① 生態系サービスと日々の暮らし
北海道大学農学研究院 教授 中村 太士
 - ② 自然に値段をつける：経済学から見た生態系サービス
国立環境研究所生物・生態系環境研究センター 研究員 久保 雄広
 - ③ 霞ヶ浦の生態系サービスの経済評価について
茨城県霞ヶ浦環境科学センター湖沼環境研究室 主任 北村 立実



公開セミナー